

ドライバー不足…



残業の常態化…



配送コスト増…



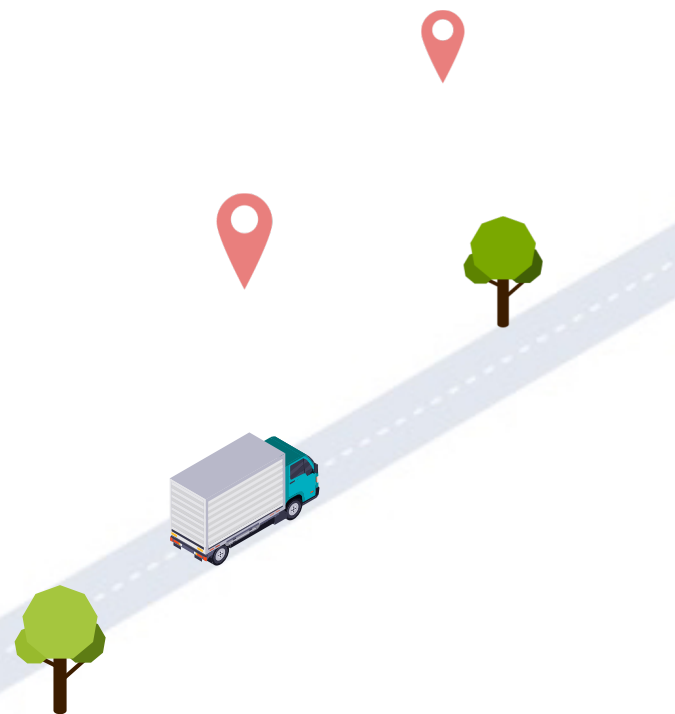
ドライバーの「働き方改革」で悩んでいませんか？

配送の効率化をかなえる AIを活用した「自動配車システム」



目次

- 01 本資料の目的
- 02 配送の現場が抱える課題とは!?
- 03 配送の課題を解決する「自動配車システム」とは
- 04
06 自動配車システムで解決できる課題
- 07 AIを搭載したクラウド型自動配車システム「Loogia」
- 08 「Loogia」がもたらす3つのメリット
- 09
12 「Loogia」の主な導入実績
- 13 お問い合わせ・会社概要



昨今、国内の**少子高齢化が急速に進み、企業では労働力不足が顕在化**しはじめています。

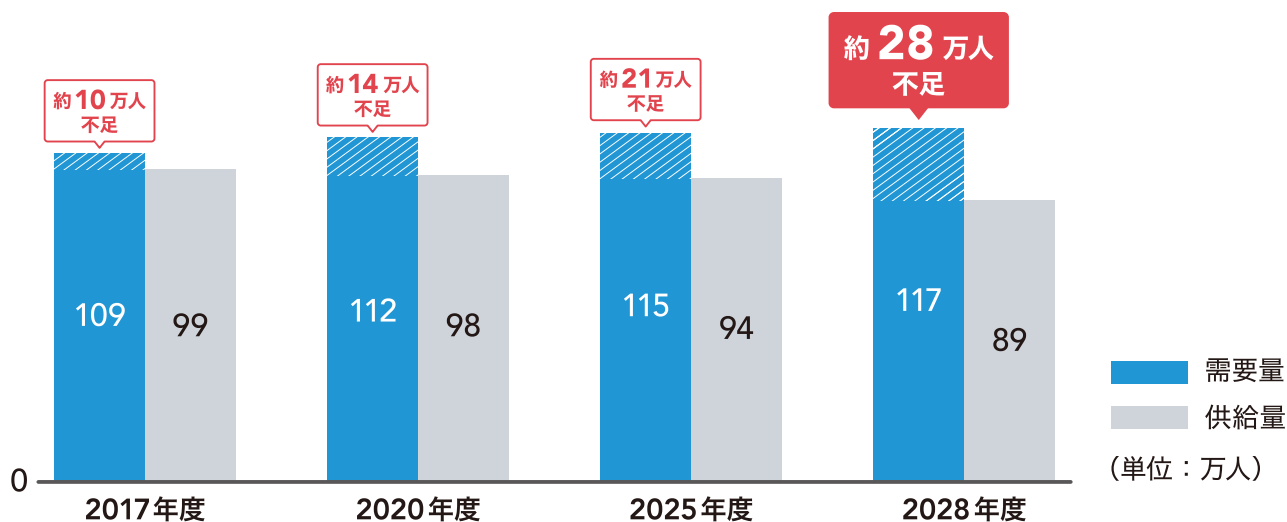
配送の現場でも、消費者需要の多様化に伴って配送の小口化や複雑化が進むなかドライバーが不足していると感じる企業が増えつつあり、**小口化・多頻度化への対応やドライバーの確保が深刻な課題**となっています。

そこで、こうした課題を解決するための手法として、**IoTやAIを活用した業務効率化**に注目が集まっています。

本資料をお読みの皆さんも、経営者や上長から、今まさにIoTやAI活用による業務効率化を求められているのではないのでしょうか。

本資料では、配送の現場に業務効率化をもたらす手法としてAIを活用した「自動配車システム」を紹介します。

 **トラックドライバー需給の将来予測**





📍 ドライバー不足、減らない残業

ドライバーの高齢化が進み、若い人材も集まらない。結果として今いる人材に業務が集中し、残業が増え続けている



📍 もっと効率的に配送したい

現場では、紙の伝票をもとに地図を見ながら適宜配送ルートを選択。その都度、時間がかかるので非効率的



📍 利益率をより向上させたい

既存案件の配送ルート作成業務や配送業務に時間が取られ、利益率を向上させたくても新規受注できるキャパシティーがない



📍 ベテランに依存し、新人育成に時間がかかる

土地勘など、ベテランドライバーの持つ配送ノウハウは非常に属人的で、新人ドライバーに継承しにくい

これらの課題は

「**AIを活用した自動配車システム**」によって解消できる可能性があります。

自動配車システムとは、IoTやAIを活用し、**効率的な配送ルート**の作成をサポートするサービスです。

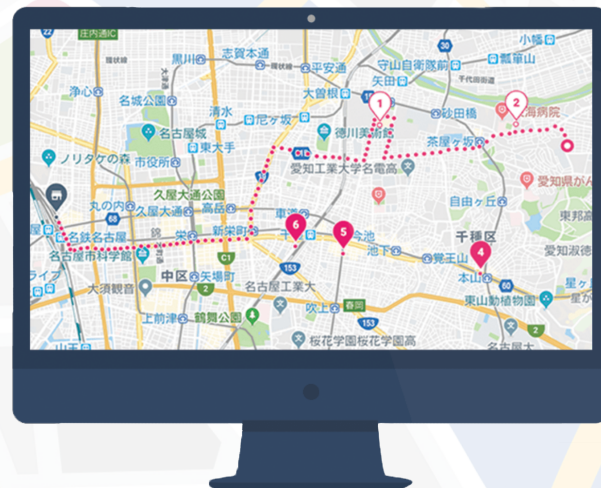
従来の人の手による配送ルート作成では、作成者の習熟度によって作成時間に差が出るだけでなく、完成した配送ルートの質も大きく異なります。さらに、完成したルートをもとに配送する際にも、駐車位置や道路の混雑状況といった情報はベテランドライバーの土地勘に頼る部分が多く、配送効率を均一化できないという課題がありました。



一方、自動配車システムを活用した場合、

PCやスマートフォンを通じ、配達開始・終了時刻や車両の積載量、荷物の容量といった情報を考慮した最適なルートが自動で提案されます。そのため、配送ルート作成時間だけでなく配送時間の短縮も期待できます。

そして次ページ以降では、自動配車システムで解消できる配送現場の課題について、より具体的にご紹介します。



配送現場の課題



「ドライバー残業時間の増加」 「収益性のダウン」

配送ルート最適化サービスのメリット ①



配送時間の短縮により、労働時間を改善できる

新人ドライバーの場合、まだ土地勘がない故に効率的な配送が難しく、ベテランドライバーに比べて配送時間が長くなりがちです。

その点、配送ルート最適化サービスなら、**提案されたルートに沿って配送するだけで、配送時間を大きく短縮**することができます。これにより、残業が常態化しがちなドライバーの労働時間改善も期待できます。

また、配送時間の短縮はコスト削減にもつながります。さらに、空いた時間で別の配送案件に対応することで、利益率の向上にも寄与するでしょう。



配送現場の課題



「ベテランへの依存」 「ドライバー不足」

配送ルート最適化サービスのメリット ②

属人的なノウハウは不要。
誰でも効率的なルートを作成できる

配送ルートの作成は、ベテランドライバーと新人ドライバーの間で、作成時間に大きな差が出やすい作業のひとつです。一方、**ベテランが新人に対して配送ノウハウを継承する機会は少なく**、十分な育成ができないまま新人が退職してしまうケースも…。

自動配車システムは、**配送先の住所や荷量、訪問時間といった情報を入力するだけで、適切な配送ルートを提案**してくれます。そのため、ドライバー経験の少ない入社後すぐの新人でも効率的なルートを作成することができ、即戦力としての活躍が期待できます。

また、ドライバー1人あたりの生産性向上も期待でき、ドライバー不足解消のための一手としても有効です。



配送現場の課題



「急な依頼に対応できない」
「配送ルートが可視化できず、効率化しづらい」

配送ルート最適化サービスのメリット ③



リアルタイムな動態管理で、
イレギュラー対応もスムーズに

配送現場において一度ドライバーが配送に出てしまうと、その位置情報や作業の進捗状況を把握することはできません。そのため、追加の配送案件が発生した際にも、管理者が「どのドライバーに依頼するのが効率的か」といった判断をすることは困難です。

こうした課題を解決するため、最近では**ドライバーの位置情報をリアルタイムやに把握できる機能を搭載**した自動配車システムも登場しています。こうした機能を活用することにより、配送業務をより効率化することができるでしょう。

また、ドライバーの走行ルートを可視化し、分析することで、業務改善につなげることができます。



今回ご紹介したように、自動配車システムの導入は配送現場における様々な課題の解消につながります。業務効率化や生産性向上などに寄与するため、**働き方改革への対策の一環として最適なソリューション**と言えます。そして、株式会社オプティマインドでは、

AIを搭載したクラウド型自動配車システムとして「Loogia（ルージャ）」をご提供しています。



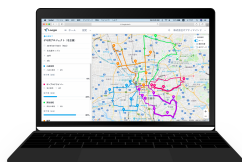
配送計画をAIによって計算し、

最適なルートを提供するクラウドサービスです。

どの車両が
どの訪問先を
どのように回るか



ルートを作成



シンプルな操作で
経験やスキルは不要。

スマホ・タブレットで ルートを確認



ルートを端末上のマップで確認。
配送先リスト作成業務を削減可能。

リアルタイムな動態管理



作業進捗状況を
リアルタイムに確認。
追加配送の指示出しも
スムーズに。

「Loogia」は、次の3つのメリットで配送に課題を感じている企業の皆さまをサポートします。

メリット

1

ラストワンマイル ならではの制約を考慮

「Uターン抑制」や「配送先での左付停車」など、ラストワンマイルならではの現場制約を考慮した配送ルートの提供。予期せぬ配送の長時間化を未然に防ぎます。



メリット

2

配送実績を AI が 解析・学習し、 精度を向上

GPSから収集した配送実績を AI が解析・学習することで、駐車位置の判定や速度推定が可能に。最新の配送ノウハウを反映して、スムーズな配送を実現します。



メリット

3

初期導入費0円！ PC とスマホがあれば 即導入可能

クラウドサービスの「Loogia」は、導入にかかる初期費用は一切不要。また、アカウント数（ドライバー数）に応じた利用料となっているためムダがありません。



日本郵便株式会社



試行局の車両台数：平均20～30台/局

導入前の課題

紙の地図を使用した配送ルート作成では、ベテランと新人の間で、配達業務にかかる時間に大きく差が出ていた。

導入効果

- 新人が30～1時間かけていた配送ルート作成を、10～15分程度に短縮
- 新人とベテランの配達時間の差が、平均67分から平均17分に短縮

多治見酒販株式会社



トラック台数：12台

導入前の課題

ドライバーによってルートの作成方法が異なるため、帰着時間がバラバラだった。

導入効果

- 実証実験で1コース1日30分の配送時間を短縮
- 配送時間短縮により生まれた空き時間を活用した営業活動で、新規顧客を獲得



シーシーエスコピー株式会社



導入前の課題

定年退職が多く、ベテランドライバーがいなくなることによって問題を感じており、パートドライバーでも配達できるようにしたかった。

導入効果

- 配送時間が1日平均30～40分削減
- 繁忙期に、アルバイトドライバーで1コース追加した時にLoogiaで簡単に配送ができた

建材(サッシなどの住宅用建材配送)



社員数：243名

車両台数：10台

導入前の課題

専任の配車マンしか配車ができないため、休暇時や退職時が心配。属人化からの脱却をしたい。

導入効果

- 細やかな現場制約を考慮しつつ、誰でも簡単に配車計画が可能になった



物流会社(一般港湾運送業・倉庫業など)



社員数：514名

車両台数：約20台/拠点

導入前の課題

専任の配車マンが配車計画を実施。

今後は誰でも簡単に配車ができるようにしたい。

導入効果

☐ 誰でも10分程度で配車ができるようになった

コーヒー卸売



社員数：150名

車両台数：5台

導入前の課題

ドライバーを新規雇用した際に、どの道をどの順に走るかを引き継ぐ手段がなかった。

配送ノウハウを継承したい。

導入効果

☐ 新人ドライバーにLoogiaを導入
教育コストをかけずに、ベテラン同等の効率的な配送が可能になった



生鮮食品卸売



車両台数：4台

導入前の課題

売り上げを効率化したい

そもそも今の各担当ルートの効率的なルートが分からない

導入効果

□属人的に作っていた担当エリアを可視化することができて、各担当コースの効率化ができた

その他



食品卸



宅食・弁当



宅配水



医薬品卸



自動販売機



LPガス



リネン

他多数



 **Loogia** に関するお問い合わせはこちらから

 **052-211-8036**

10:00～17:00（土日・祝日を除く）

sales@optimind.tech

社 名 株式会社オブティマインド（OPTIMIND Inc.）

設 立 2015年6月

事 業 内 容 ラストワンマイルのルート最適化AIを活用したサービス開発による産業の持続可能性の実現

所 在 地 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2丁目11-30セントラルビル9F
